

消防ヒヤリハットデータベース事例情報シート

【事例概要について】

1. 事故・ヒヤリハットの別	事故
2. 体験した事例の名称	救急隊員が救急車から下車後、路面凍結により転倒し負傷した事例
3. 体験した事例の中心的要素	前日からの雨と当日早朝からの寒気と積雪により滑りやすい路面状況において救急出動し、現場で救急車から下車後に傷病者のところへ向う途中に凍結路面に足を取られ、救急隊員 2 名がしりもちをつくように転倒し 1 名が負傷した。
4. 体験した事例の原因・理由	凍結路面に対する靴の選択違い（鉛付等の靴の使用） 気象条件に応じた行動と判断不足 冷静さの欠如

【体験した事例の直接的原因について】

1. 体験した事例の直接的な原因	行動の意志決定に問題があった。
------------------	-----------------

【体験した事例について】

1. 発生日時	平成 18 年 2 月 27 日 午前 6 時頃
2. 発生した当時の天候	雪
3. 発生した活動現場	屋外：舗装路面上が雪と前日の雨による凍結路面となっていた
4. 体験した事例の種類	回答者が、自分自身で負傷した。
5. 事故の程度（ヒヤリハットの場合、仮に負傷したときの程度）	軽傷
6. どのようなことが起きたのか (起きそうになったのか)	転倒
7. 事例体験時の活動	救急、現場到着 []
8. (7の活動中) どのような作業中に発生したか	その他：傷病者接触前
9. 同様の体験は、これまでにどの程度の頻度で体験していますか。	初めて体験した。

10. 事例体験者の属性（回答者は当事者A）

○当事者 A	年齢[37]歳、 勤続年数[17]年、 現場経験年数[16] 年、 階級[司令補]、 同様の活動 [頻繁]、 任務 [車長]
○当事者 B	年齢[]歳、 勤続年数[]年、 現場経験年数[]年、 階級[]、 同様の活動 []、 任務 []
○当事者 C	年齢[]歳、 勤続年数[]年、 現場経験年数[]年、 階級[]、 同様の活動 []、 任務 []
その他 (当事者が 4 人以上の場合)	

11. 事例発生の経過。

	誰(何)が	なにをした	その他・備考など
経過 1	救急要請入電	救急出動	
経過 2	事故当事者 (当事者 A)	現場到着、歩行中に転倒し負傷	救急資器材を両手に持参していた
経過 3			
経過 4			
経過 5			
経過 6			
経過 7			
経過 8			
経過 9			
経過 10			

【その事例発生時の状況について】

.....

○事故の場合

：事故が起きたのはどうしてだと思うか？

ヒヤリハットの場合：ヒヤリハットで済んだのはどうしてだと思うか？

体力、反射神経等身体能力が劣っていた。危険情報を把握、予見できなかつた。集中力、注意力がなかつた。足元の安全が確保できていなかつた。

○心理・体調について

a. あせりを感じていた

- ・早く、現場到着や、活動をしなければならないという“あせり”を感じていた。
 - ・被害拡大が消防活動を上回っており“あせり”を感じていた。
 - ・周辺の野次馬などにより“あせり”を感じていた。

b. 注意力が欠如していた

- ・1つの事象に集中し、他の事象への注意力を欠いた。 はい
 - ・活動終息（鎮火等）や活動内容が些細だったため注意力を欠いた。 いいえ
 - ・体調不良や疲れにより注意力を欠いた。 いいえ

c. 経験・知識が不足していた。

・活動内容が、自己の能力や技量を超えていた。	いいえ
・活動中に起こりうる危険について認知していなかった。	はい
・活動に対する経験が不足していた。	いいえ

d. 心身の不調があった。

・体調が悪かった。	いいえ
・悩み事があった。	いいえ

○装備・資機材について

e. 資機材の故障・不具合があった。

・装備・資機材自体に問題があった。	いいえ
・装備・資機材の使用方法が誤っていた。	いいえ
・装備・資機材の対処能力を超えていた。	いいえ
・必要とする装備・資機材がなかった。	いいえ

○活動環境について

f. 障害物や自然環境（雨・濃煙）によって視界がさえぎられた。

・障害物（建物等）のため周囲の状況が見えなかった。	いいえ
・特異環境（煙、暗闇、降雨等）のため周囲の状況が見えなかった。	はい

g. 行動しにくい環境だった。

・狭隘な場所であった。	いいえ
・暑かった（寒かった）。	はい
・野次馬が多かった。	いいえ
・現場周辺の地理に不案内だった。	いいえ

h. 足場が悪かった。

・足元が躊躇したり滑りやすかった。	はい
・足元の強度が不足していた。	いいえ

○指揮・管理について

i. 適切な指示が得られなかつた（適切な指示を与えられなかつた）。

・活動指示が得られなかつた。（無線が通じない等。）	いいえ
・指示内容に誤り・偏りがあった。	はい
・指示内容が実施困難であった。（周辺環境に、隊員技量の把握に欠けた。）	いいえ

k. 関係者間の情報伝達・役割分担が不十分だった。

・隊員の連携が不十分だった。	いいえ
・隊員が不足していた。	いいえ

○その他

l. その他の理由があつた。

いいえ

【事故発生後の取り組みについて】

・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・

○注意力欠如、焦り等の対策について

車両の乗下車時には足場となる路面状況の確認を実施

○装備・資機材の対策について

凍結路面に対応できる靴を装備

○活動環境の対策について

○指揮・情報伝達の対策について

救急現場

氷

救急隊歩行ルート

救急車